



株式会社 ジェイ・エム・エス  
<http://www.jms.cc/>  
証券コード 7702

2015年(平成27年) 3月期 第1四半期

2014年(平成26年) 4月1日 ~ 2014(平成26年) 6月30日

## 連結決算の概要

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 業績ハイライト



2015年3月期 第1四半期

— 減収減益 —

(%表示は、対前期増減率)

売上高 122億36百万円 (△2.0% / △2億54百万円)

売上高

## 【国内】

- 人工心肺回路の販売は堅調に推移
- 血液透析装置及びその付属機器の販売が、消費税増税による前期末需要の反動で鈍化

## 【海外】

- EU圏及び中国国内向けのAVF針（血液透析用針）の販売が伸長
- アジア及びアフリカ向けの血液バッグの販売が増加

営業損失 1億82百万円 (前年同四半期は営業利益18百万円)

経常損失 1億28百万円 (前年同四半期は経常利益1億30百万円)

四半期純損失 2億53百万円 (前年同四半期は四半期純利益6百万円)

利益

- 人件費や労務費の低減に努めたものの、減収が影響

# 連結経営成績



## — 減収減益 —

百万円

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	対前年同四半期 増減率
売上高	12,490	12,236	△ 2.0%
営業利益	18	△182	—%
経常利益	130	△128	—%
四半期純利益	6	△253	—%
一株当たり 四半期純利益	0.14円	△5.21円	---

為替換算レート(期中平均)

US\$	98.76円	102.16円	---
ユーロ	122.04円	140.79円	---
シンガポールドル	79.06円	81.55円	---

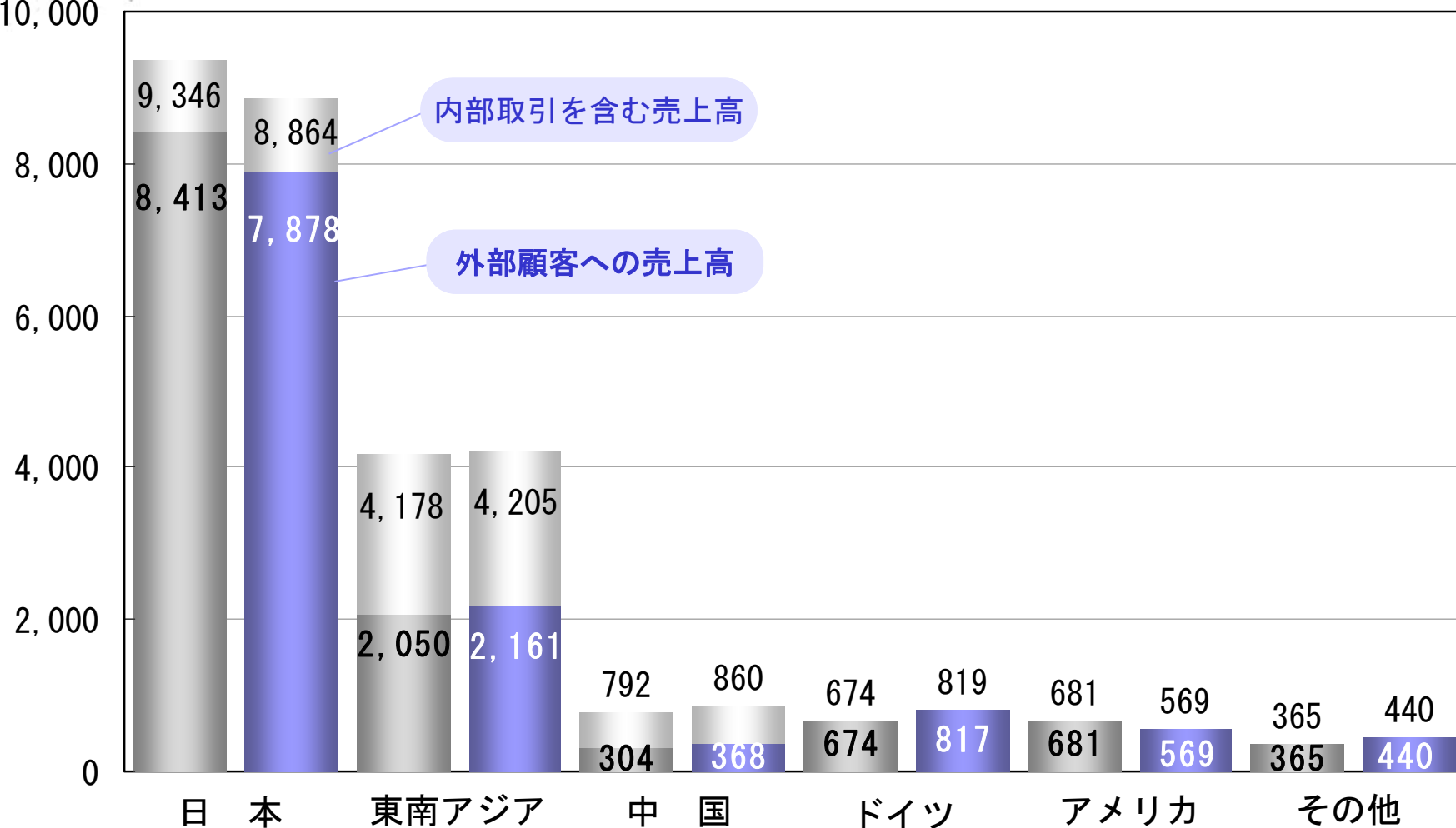
# セグメント業績・売上高



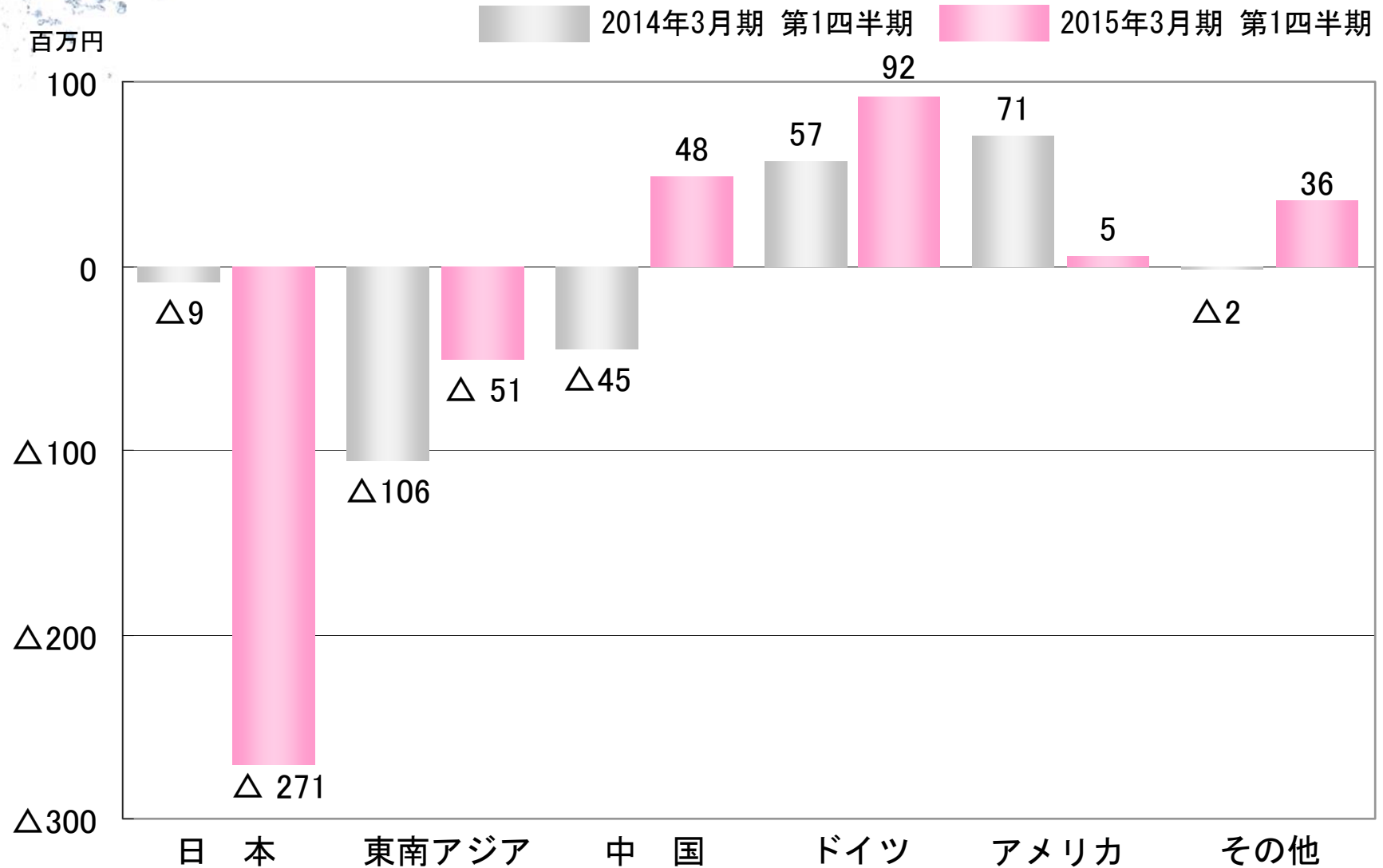
百万円  
10,000

2014年3月期 第1四半期

2015年3月期 第1四半期



# セグメント業績・利益



# セグメント業績

対前期増減率



日本

売上高	8,864 百万円	△5.2%
セグメント利益	△271 百万円	—%

人工心肺回路やドイツ向けAVF針の販売は堅調に推移したものの、血液透析装置及びその付属機器の販売が鈍化。



東南アジア

売上高	4,205 百万円	0.6%
セグメント利益	△51 百万円	—%

インドネシア向けの血液バッグの販売が増加。



中国

売上高	860 百万円	8.6%
セグメント利益	48 百万円	—%

欧米向け及び中国国内向けのAVF針の販売が引き続き伸長。



## プレコネクティング心肺回路

さまざまな医療機器とチューブを接続し、事前に回路をセットアップしています。セットアップ時の手間の解消、誤接続や汚染の防止だけでなく、包材の少量化により廃棄物量も低減します。

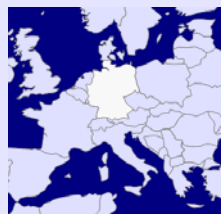
## 血液透析装置

血液透析の際に、患者様の血液を体外へ出し、ダイアライザー（血液透析器）で浄化したのち、再び体内へ戻す装置です。



# セグメント業績

対前期増減率



ドイツ

売上高	819 百万円	21.4%
セグメント利益	92 百万円	61.5%

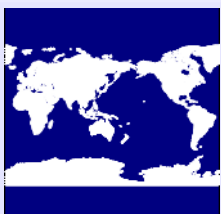
EU圏におけるAVF針の販売が好調に推移。



アメリカ

売上高	569 百万円	△16.4%
セグメント利益	5 百万円	△92.0%

中南米向けの血液バッグの販売が減少。



その他

売上高	440 百万円	20.5%
セグメント利益	36 百万円	—%



## AVF針（血液透析用針）

血液透析を行う際に、シャント（動脈と静脈を接合した部位）から血液を体外へ取り出すための針です。



## 血液バッグ

血液の採血、保存、輸血に用いられるバッグです。

# システム別売上高



2014年3月期 第1四半期

2015年3月期 第1四半期

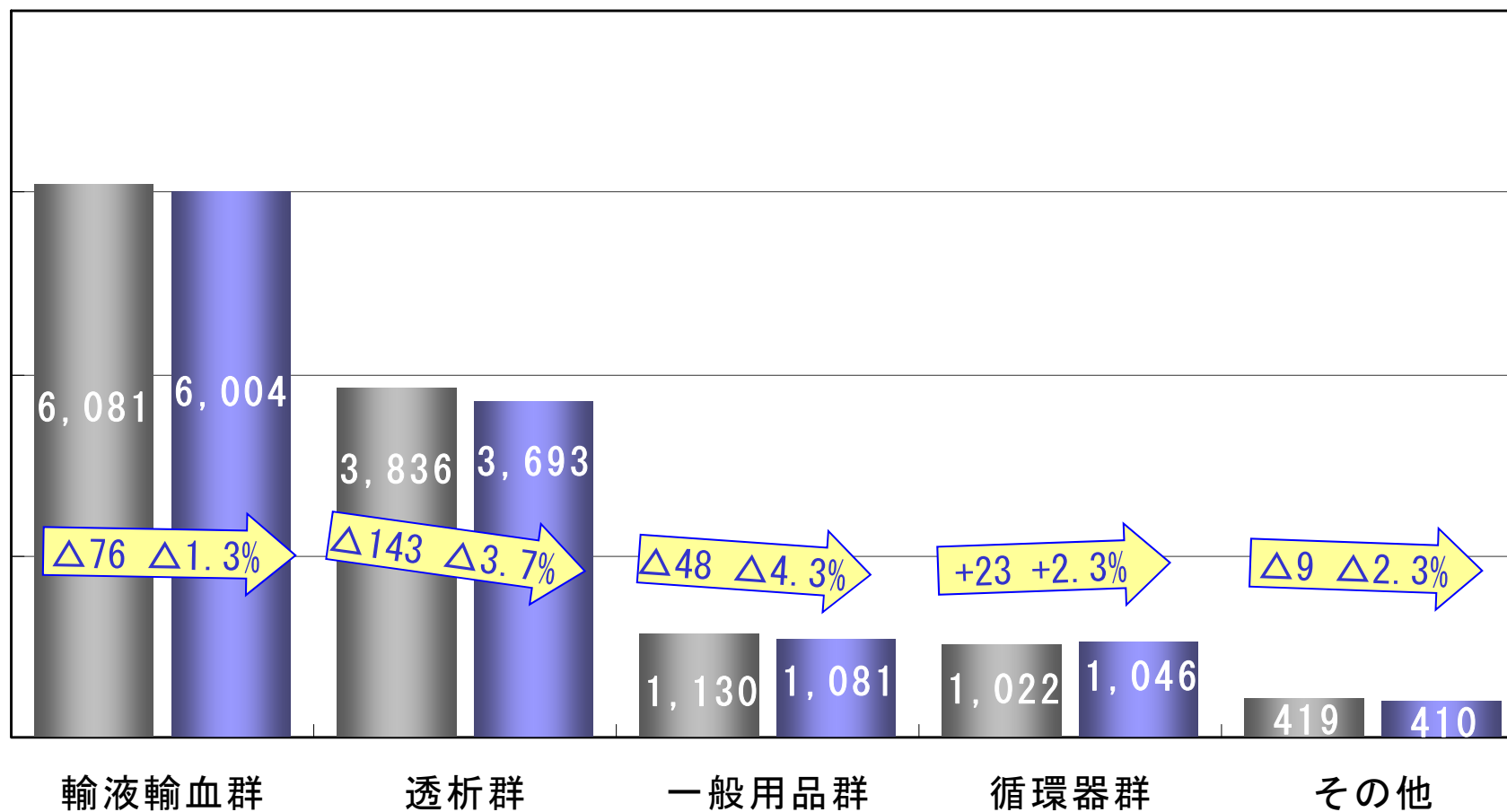
百万円  
8,000

6,000

4,000

2,000

0



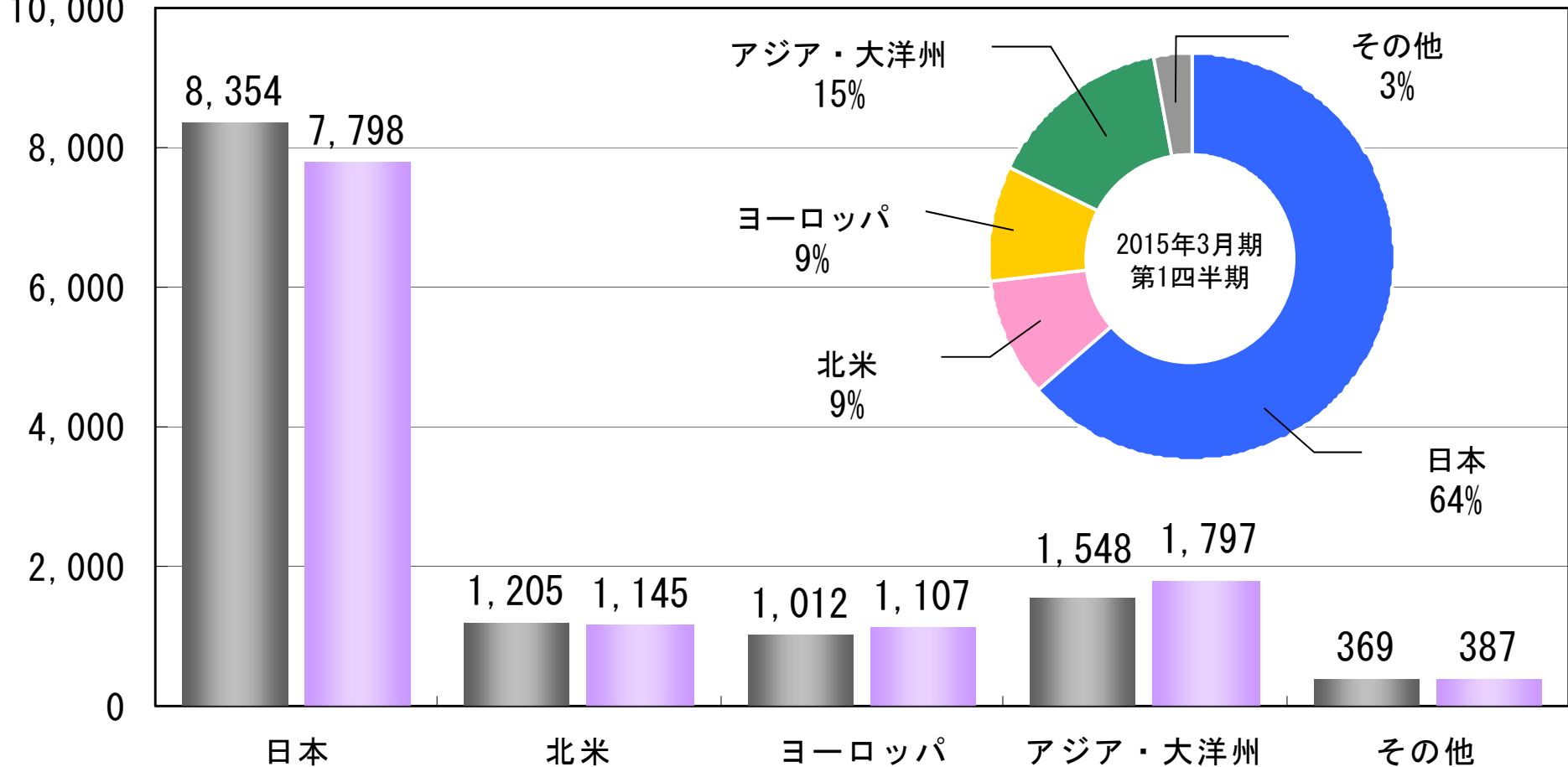


# 地域別売上高

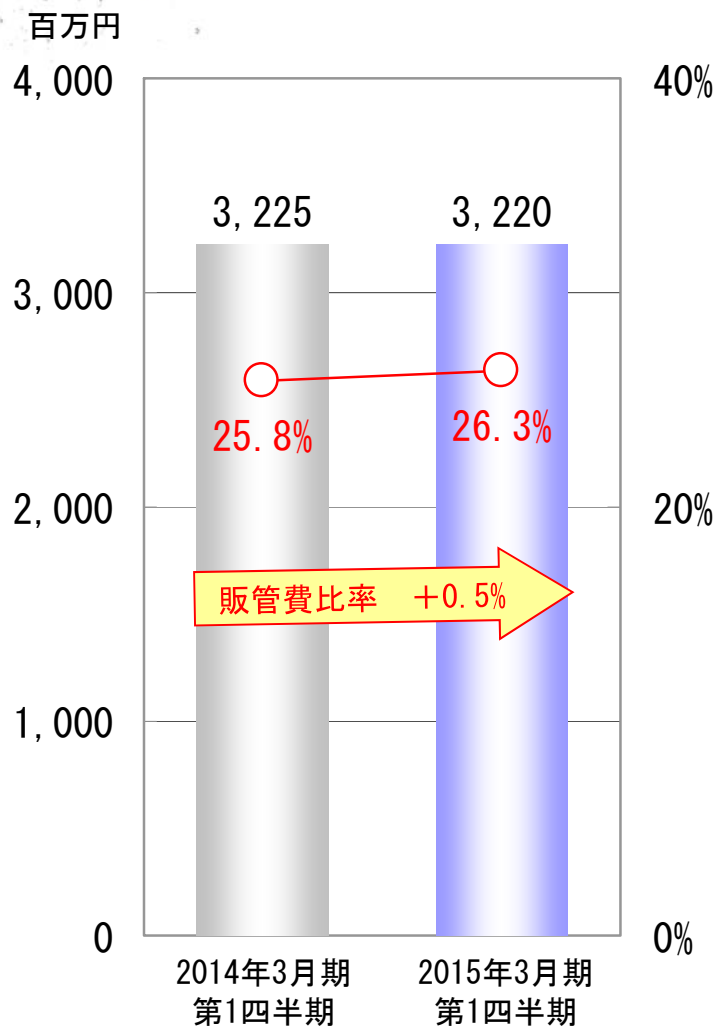
■ 2014年3月期 第1四半期    ■ 2015年3月期 第1四半期

(顧客所在地別)

百万円  
10,000



# 販売費及び一般管理費



百万円

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	1,408	1,393	△15	△1.1%
運 送 費	393	410	17	4.5%
研究開発費	292	275	△16	△5.8%
減価償却費	95	104	9	9.7%
そ の 他	1,036	1,036	△0	△0.1%
計	3,225	3,220	△5	△0.2%

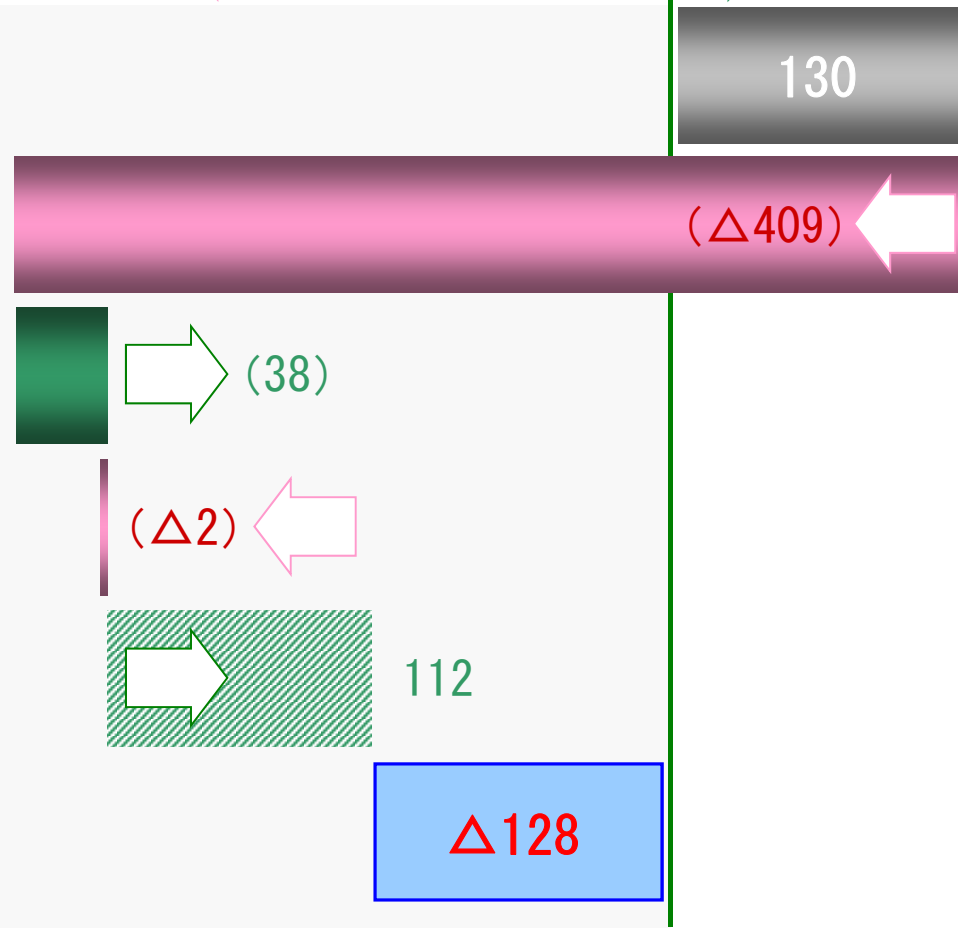
# 経常利益：前期実績との比較

2014年(平成26年)  
3月期 第1四半期  
経常利益

← マイナス要因    プラス要因 →

百万円

経常利益減少  
259百万円



売上総利益の減少

販管費の減少

営業外収支の減少

為替影響額

2015年(平成27年)  
3月期 第1四半期  
経常利益

( )内は為替影響を除く

# 2015年3月期 通期連結業績予想



百万円

	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	対前期 増減率
売上高	53,860	56,000	4.0%
営業利益	900	1,200	33.2%
経常利益	1,187	1,400	17.9%
当期純利益	207	800	285.7%
一株当たり 当期純利益	4.25円	16.41円	---

為替換算レート(期中平均)

US\$	100.24円	100.00円	---
ユーロ	129.68円	134.00円	---
シンガポールドル	79.62円	81.00円	---

※日付: プレスリリース開示日

**–フィリピン新工場建設及び出雲工場増築による生産拠点増強**

2014年6月2日

**–HDF療法分野で旭化成メディカル株式会社と業務提携**

2014年4月7日

**–華仁 (HUAREN) 薬業股份有限公司とのライセンス契約を締結**

腹膜透析療法に用いる医療機器および医薬品に関するライセンス契約

2013年12月10日



フィリピン新工場 完成予想図



出雲工場（増築）完成予想図

## 人と医療のあいだに・・・

ジェイ・エム・エスは、「患者様第一主義」を企業理念に掲げ、医療に貢献する企業として活動を続けています。

ジェイ・エム・エスは、これからも  
[お客さまに感動を与える製品とサービスの提供]を基本方針に、  
医療従事者の方々、患者様・ご家族、一人ひとりに、笑顔と元気  
を与え、より多くの幸せを創り出すことに、グループ一丸となっ  
て専念して参ります。

今後とも格別のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。